

参考資料－ 7

語句の説明

- ・ **等価光幕輝度**

霧や煙で曇った状態に強い光を照射すると、光が散乱され光の幕ができ、その背後の風景が見え難くなるが、この光幕の輝度を光幕輝度と言う。これと同じ現象が眼球内でも生じているのだが、眼球内の光幕輝度を直接測定できないため、眼球と対象物の間に代用の光幕を考え、実際の眼球内で生じる光幕輝度と等価な作用をもつ光幕輝度として表したものを等価光幕輝度と言う。実際には、グレアレンズを装着した輝度計（等価光幕輝度）を用いて測定する。

- ・ **演色性**

照明された物体の色の再現性を表すもので、光源の性質を表す指標として用いられる。

- ・ **順応輝度**

視覚の明るさに対する感度が視野の輝度に対応して変化することを、視覚のその輝度に対する順応と言う。また、視覚がある感度状態に安定していることを順応状態にあると言い、その順応状態を生じさせる視野の輝度を順応輝度と言う。

- ・ **輝度対比**

人間が、視野内に何か物体が存在することを知覚できるのは、その物体の輝度とその周辺の背景輝度と異なることを識別できるからである。このときの物体の輝度と背景輝度の差（比）を表す。

参考文献

(社) 照明学会 ライティングハンドブック

参考文献

- 1) (財) 交通事故総合分析センター；「交通統計（平成 16 年度版）」，2005
- 2) (財) 交通事故総合分析センター；「交通統計（平成 13 年度版）」，2002
- 3) (社) 建設電気技術協会；「高機能道路照明に関する検討報告書（概要版）」，1998
- 4) 大谷寛・安藤和彦・鹿野島秀行；「道路照明による効果的な夜間交通事故削減対策」の検討，照明学会第 33 回全国大会講演論文集，2000
- 5) CIE；“Recommendations for the lighting of roads for motor and pedestrian traffic”，Pub. No. 115, 1995
- 6) 建設省 土木研究所；「高機能道路照明に関する検討（p116）」土木研究資料第 3668 号，1999
- 7) (社) 日本道路協会；「道路照明施設設置基準・同解説（昭和 56 年 4 月）」，1981
- 8) 藤田ほか；「都市部の道路における夜間の視覚環境と交通事故との関係」交通工学 32-4pp. 17-24, 1997